

【編集・発行元】

福井市介護サービス事業者連絡会 会報編集委員会
〒910-8511 福井市大手3-10-1
福井市役所 福祉健康部 介護保険課内
TEL 0776-20-5715/FAX 0776-20-5766



令和6年度 福井市介護サービス事業者連絡会 総会の終了後に、独立行政法人国立病院機構本部 DMAT事務局 小児救急看護認定看護師 上吉原 良実(かみよしはら よしみ)氏を講師にお迎えし、『令和6年度能登半島地震における対応～被災地の現状と課題～』をテーマとした講演会を昨年7月に開催しました。

続いて、輪島市と羽咋市を中心に福祉施設を運営している社会福祉法人 弘和会 理事長の畠 和弘(わな かずひろ)氏と、福井県 DMATの活動内容を、第2藤島園 そよかホームの藤本 英成(ふじもと ひでなり)氏より、講演をしていただきました。

(写真／上吉原氏(右)畠氏(左上)藤本氏(左下)の講演の様子)

目次

会長あいさつ ▶ 1ページ

令和5年度の活動報告 ▶ 2ページ

昨年は、1月1日能登地震で始まり、2月から介護職員処遇改善補助金が始まり、4月には介護報酬の改定、10月には総選挙と忙しい年となっており、会員の皆様にはご苦労されていること存じます。

さて4月に介護報酬改定 1.59%(処遇 0.98 本体 0.61)とプラス改定で、内容として5つの柱、1地域包括ケアシステムの深化・推進、2自立支援・重度化防止に向けた対応、3良質な介護サービスの効率的な提供に向けた働きやすい職場づくり、4制度の安定性・持続可能性の確保、5その他と法人内でも BCP の作成や委員会の設置、研修会の開催、医療との連携など国からの課題を沢山頂いたと思われます。

福井市の現状としては、高齢化率約30%で生産人口の減少が見られ、独居及び高齢者世帯は増加し、かつ低所得層が増えており家族での介護力が低下している現状で、多岐にわたる相談やサービス提供が必要になっております。また、物価高騰に伴う経費の増大など事業所運営に苦慮していることでしょう。特に事業所内での人材不足も深刻化しており、6月の福井市地域包括ケア推進協議会で福井市内の約13事業所が廃止もしくは事業統合という現状に危機感を感じております。

行政サイドとしては、第9期高齢者福祉計画及び介護保険支援計画等策定し、人材対策や質の担保、連携等施策を講じているところです。また、県は生産性の向上に向けた福井介護テクノロジー業務改善支援センターを7月に開所して介護ロボット等の伴走型支援を行なっています。



事業者連絡会としては、災害時等における事業者間の連携を含め様々な課題に対して研修会の開催や部会での情報交換などを通じて解決方法を見出す努力をしていきたいと思っております。また、必要に応じて市との協議・連携しながら会員の皆様が福井市の介護サービス事業の繁栄を祈っております。

福井市介護サービス事業者連絡会 会長 米田 尚

令和6年7月20日(土)の総会にて、前年度(令和5年度)の活動報告を行いました。

令和5年度の活動報告

令和5年度 総会・記念講演会

議事内容：事業実績・収支決算報告、事業計画・予算決議、会則の改正（全て承認）

《記念講演会》

日 時：令和5年7月22日(土) 14時30分～16時30分
会 場：福井県自治会館 多目的ホール
講 師：山本 雅之 氏（山本医院 医師）
演 題：「つぐみ 福井県版エンディングノート 生い立ちとこめられたおもい」
参 加 者：合計 80 名

令和5年度 勉強会

※ 新型コロナウイルス感染症予防のため、オンライン形式で開催しました。

日 時：令和5年10月20日(金) 13時00分～15時00分
講 師：小濱 道博(こはま みちひろ) 氏
(小濱介護経営事務所 代表、C-SR 一般社団法人介護経営
研究会 専務理事、C-MAS 介護事業経営研究会 最高顧問)
演 題：「次期介護保険制度の改正」について
参 加 者：合計 80 名

令和5年度 意見交換会

※ 介護労働安定センターと共催で開催しました。

日 時：令和6年2月26日(月) 10時30分～16時30分
講 師：小濱 道博 氏
演 題：「次期介護保険制度の改正」について
参 加 者：約 70 名